

Rafiki 通信

2025 年 11 月 7 日

第2号 大下 泰治

Mambo! 思っていた以上に多くの人に興味を持っていただき、非常に嬉しいです。今回だけ特別で速いペースで出しています。第3号以降は月1を目処に書いていこうと考えているので、よかったらまた見てください。こちらタンザニアは相変わらず暑い日々が続いておりますが、元気に生活しています。

ここタンザニアでは、5年に1度の大統領選挙が行われ、投票日である10月29日は国民の祝日となりました。本当は、大統領選挙についてはここだけで終わる予定でしたが、非常に濃い経験であったため、大統領選挙中の生活についてもお伝えしていこうと思います。あくまでも、選挙中の生活についてなので、タンザニアの政治について詳しくお伝えすることはしません。(というかあまり分かっていません。)ただ、今回の件をきっかけに「政治」についてもっと知りたいと思うようになりました。

さて、タンザニアに来て、1か月が経ち、そろそろ任地に行くため、ダルエスサラームでの生活が終わろうとしています。今回は、ダルエスサラームでの生活についてお伝えできたらなと思っています。



ワリと魚



チャパティと鶏肉

タンザニアでの食生活



週1の同期隊員たちとの料理 DAY

この日はうどんと天ぷら



人生初捌いた魚



人生初切ったパイナップル



バジャジ
(tukutuku)

タンザニアでよく乗る乗り物



ダラダラ (日本のバスも!)
1乗り500シル (30円)



タクシー (普通の車)
TOYOTA が人気

タンザニアでの日常生活

朝・夜は自炊、昼はローカルご飯を楽しんでいます。洗濯機はなく、毎日手洗いしています。大変なことはありますが、少しずつこの生活にも慣れてきました。今は、日本よりも充実した日々を過ごすことができていると思います。自分のできることが少しずつ増えていき、何かに挑戦する最適な環境に身を置くことができているのだと思います。

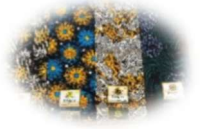
語学学校では、アウトドアレッスンを多く取り入れてくれるため、学んだことをすぐに使うことができ、来た時よりも語学力は上がっていると思います。

週末は、海に行ったり、タンザニアにいる日本人の方と一緒にパデルやフットサルを楽しんだりしています。また、tingatinga という絵を描いてもらったり、アフリカ布（キテンゲ）で服を作ったりとアフリカ・タンザニアならではのことも多く体験しています。

スケジュール

- 1週目：オリエンテーション
- 2週目：語学学校
- 3週目：語学学校
- 4週目：任地訪問
- 5週目：語学学校
- 6週目：語学学校+オリエンテーション
- 7週目：本赴任

キテンゲ



ビーチサッカーに参戦！



市場でのアウトドアレッスン



同期お揃いキテンゲ！

大統領選挙中の生活について

29日（投票日）の午後から、ネットが使えず、電話しか使えないという状態になりました。

この日の夜、タンザニア政府から「18時以降の外出禁止」、翌日には「日中の外出自粛」の指示が出されました。タンザニアにいる別の隊員から話を聞けば、各地でデモが起き、投票所が燃やされたり、死人が出たりと想像以上に大変な事態になっているということを知りました。選挙前は穏やかだったのに、なぜこのタイミング？と思いました。「停電・断水が起きるぞ」といった噂も出て、いつ何が起るかわからない状態で、連絡手段も電話のみという状況がより不安を募りました。

11月1日に選挙結果が出され、現職の方が再当選されました。この状況も終わるかな？と思いましたが、相変わらずネットは使えない、外出自粛も続いている。近くの小さいお店に行って、水や食料を買うだけ。しかも、お店に行っても思うような物は買えない、そんな日々を過ごしていました。

3日には、大統領の就任式が行われました。この日の夜に今までの制限が解除されました。この日の夕方からようやくネット規制も解除され、みんなと連絡をとることができました。

約6日間、「外出自粛+ネットが使えない」という状況になりました。最初は、「明日にはいつも通り」と思っていたのですが、いつまで経っても状況は変わらない、ホテル待機しておくしかない状態が続きました。ただ、今タンザニアにいるからこそできた経験であり、これを機に自分の視野をさらに広げていけたらいいと思います。ホテルのスタッフに聞いたら、「タンザニアプロブレムだね」と笑っていました。もし、日本でこのような状況になったら同じような考えになるのか。みんなにも知ってもらいたい・考えてもらいたいと思い、今回書きました。

心配してくださった方々、ありがとうございます。元気に生活しています。